

第4回

BAU Study Session

【テーマ】

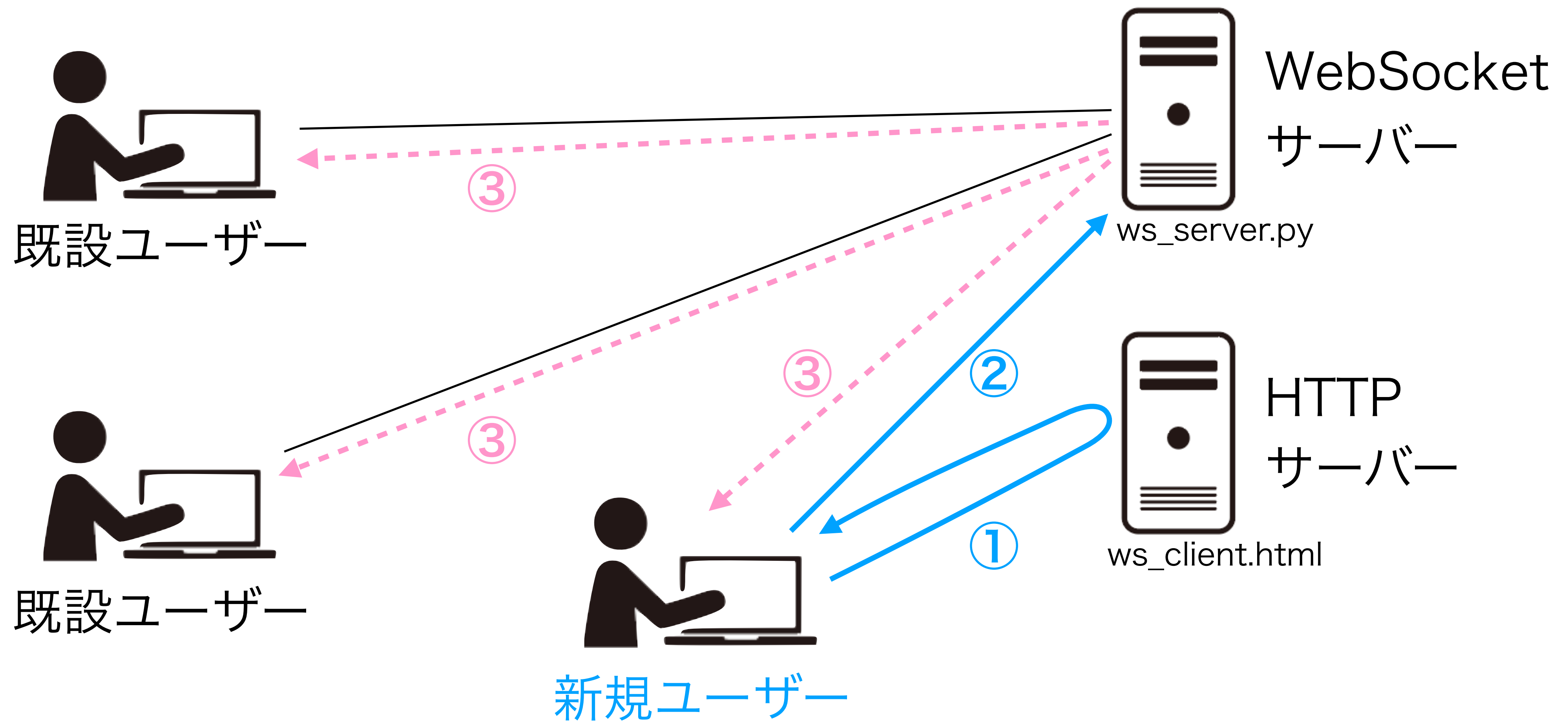
- ・ PythonでWebSocket（超超シンプルサンプル編）

日時 ： 2020年6月5日

参加者：古川(司会)・有川

概要図

～ 新規接続をみんなに通知する ～



ws_client.html

～ 初期表示でWebSocketサーバーに接続 ～

```
$(function(){  
    var ws = new WebSocket("ws://localhost:9999/");  
    var log = "";  
    ws.onmessage = function(message){  
        log = log + "<br>" + message.data;  
        document.getElementById("txt").innerHTML = log;  
    }  
})
```

⋮
⋮

```
<div id = "txt"></div>
```

ws_server.py

～ 接続ユーザー全員に通知 ～

```
def new_client(client, server):  
    server.send_message_to_all(datetime.now().isoformat() + ": new client joined!")  
  
server = WebsocketServer(9999, host="localhost")  
server.set_fn_new_client(new_client)  
server.run_forever()
```

動かしてみよう

～ 自端末で動作確認 ～

① WebSocketサーバーを立ち上げる

```
$ python ws_server.py
```

※ websocket-serverパッケージがインストールされていなければ、pipインストールする。

```
$ pip install websocket-server
```

② HTTPサーバーを立ち上げる

```
$ python -m http.server 8080
```

③ ブラウザからWebページにアクセスする

```
http://localhost:8080/ws_client.html
```

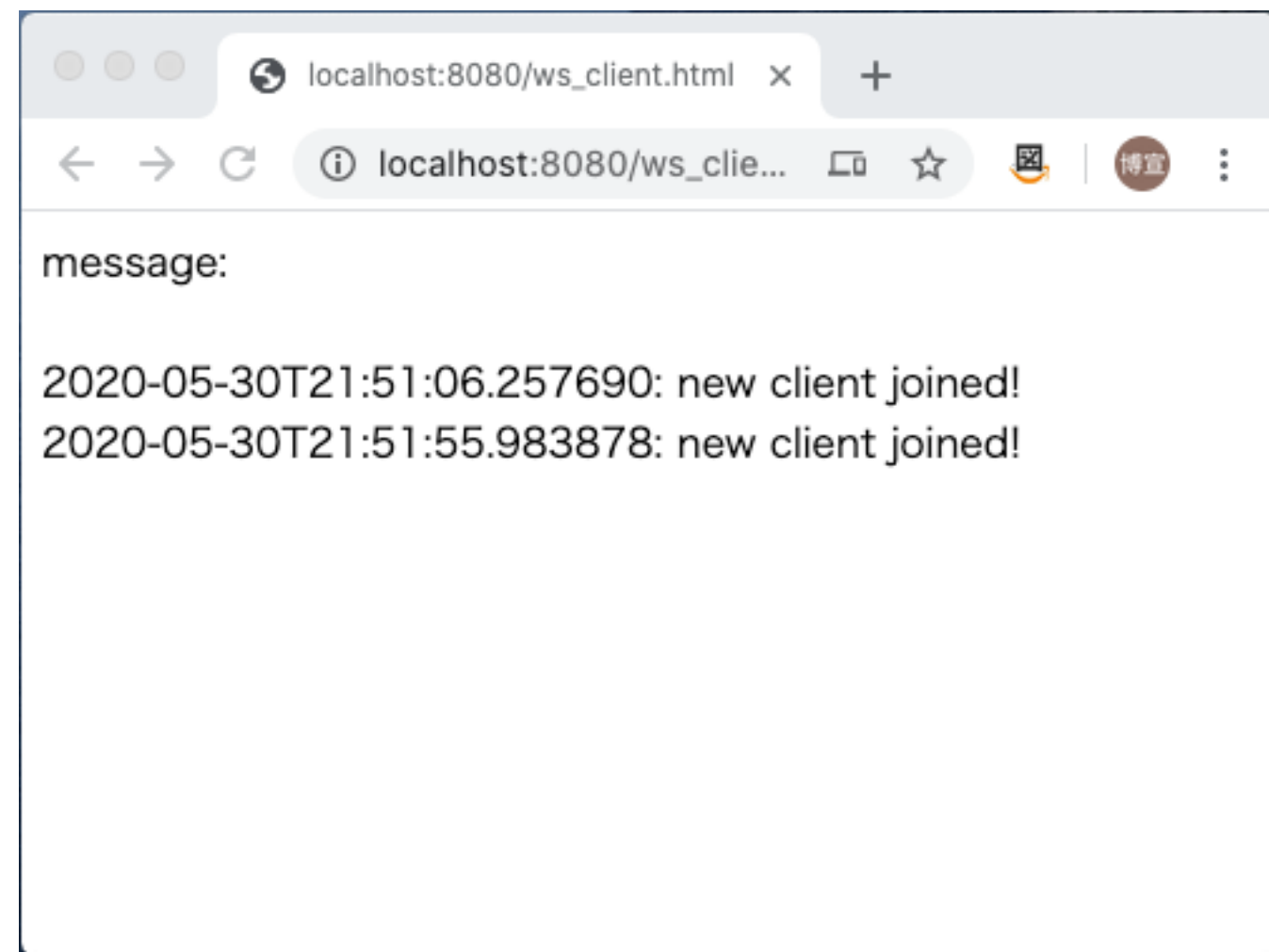
④ 新しいブラウザからWebページにアクセスする

一つ目のブラウザにも接続情報が表示される

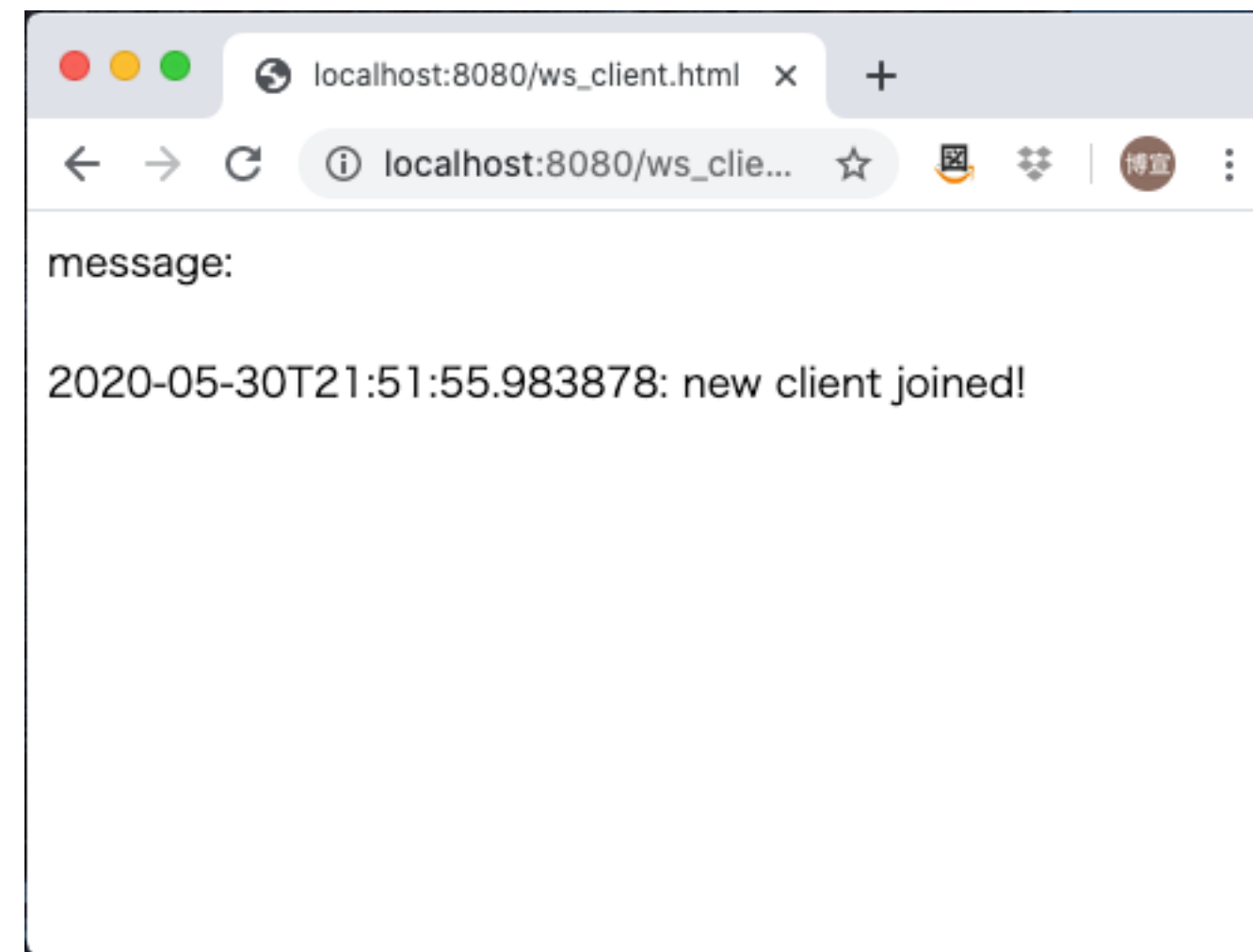
実行例

～ 百聞は一見に如かず ～

<< 1枚目 >>



<< 2枚目 >>



MacをGitHubと連携させよう①

～ 実践編 ～

- Homebrewインストーラ（今回はPKG使用のため不要だった）
`/bin/bash -c "$(curl -fsSL https://raw.githubusercontent.com/Homebrew/install/master/install.sh)"`
- Gitダウンロード＆インストール
<https://sourceforge.net/projects/git-osx-installer/>
- SSH公開キーの作成
`$ ssh-keygen -t rsa`
（`~/.ssh/id_rsa.pub`が作成される。すでにあったら実行不要）

MacをGitHubと連携させよう②

～ 実践編 ～

- GitHubに公開キーを登録

<https://github.com/settings/keys>

New SSH key

をクリックし、 ~/.ssh/id_rsa.pubの内容をKeyにCopy&Paste

- Macにリポジトリをクローン

GitHubのリポジトリにアクセスし、 Clone or download ▼ でURLをコピーしたら、

ターミナルで任意のディレクトリに移動し、以下のコマンドを入力

\$ git clone (コピーしたURL)

フリートーク

～ 思いつくままに ～

- ・ マクドのフリーWiFiの登録や制限
- ・ 神戸市オープンデータの使用方法
- ・ Gitクライアント「Fork」

次回のBSS

- ・ 日程 : 2020年6月10日(水)
- ・ 司会者 : 有川
- ・ テーマ : 検討中